

Yamamoto Town Public Relations

やまもと



キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち

October 2018

10

No. 467

●目次 (contents)

- P 2 ～ 10 Yamamoto Information
- P 11 上下水道事業所からのお知らせ
- P 12 子育てイベント情報
- P 13 生涯学習コーナー
- P 14 ～ 17 元気やまもと21コーナー
- P 18 ～ 19 まちの話題
- P 20 ～ 22 やまもと産業広場
- P 23 ～ 27 くらしの情報
- P 28 ～ 29 情報局やまもと

山元東部地区に金色の
びゅうたんが広がる
山元東部地区の復活した大地で
“美りの秋”を迎える (関連記事P2)

～「チーム山元」心をひとつに～

～消防の広域化～

岩沼市、亶理地区行政事務組合の両消防本部を統合し「あぶくま消防本部」へ

近年、災害の大規模化や住民ニーズの多様化など、消防を取り巻く環境は大きく変化しており、消防はこの変化に的確に対応し、住民の生命・財産を守る責務があります。このため、平成18年に消防組織法の一部改正が行われ、自主的な市町村の広域化を推進するための諸規定が整備されました。

平成26年12月に宮城県から、岩沼市、亶理町、山元町が「消防広域化重点地域」に指定され、昨年7月から3市町の首長で構成する消防広域化協議会を設立し「広域消防運営計画」の策定に必要な協議項目、組合規約の改正事項、ならびに広域化で得られる効果の確認などに関する協議を進めてきました。

7月に同協議会による協議が整ったことを受け、山元町議会において、亶理地区行政事務組合に岩沼市が加入することの議決が得られたことから、平成31年4月からの運営開始に向け、準備を進めていきます。

岩沼・亶理地区広域消防運営計画の基本的事項

Table with 4 columns: 消防広域化の方式, 一部事務組合方式, 広域化の期日, 平成31年4月1日, 消防本部の名称, あぶくま消防本部, 消防本部の位置, 現在の岩沼市消防本部

※山元分署は広域化後も存続し、これまでどおり地域の災害対応に当たります。

消防広域化の効果

○初動体制の強化

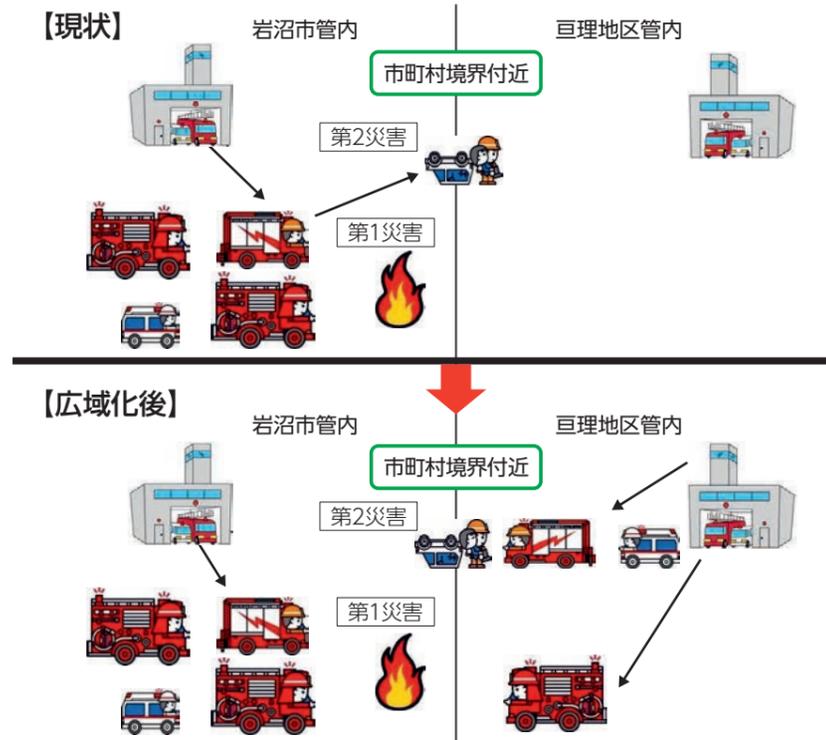
出動体制が統一されることで、より多くの車両を初期に出動させることができるようになり、初動体制の強化が図られ、災害発生時の効果的な部隊運用、被害の軽減、消防活動効率の向上につながります。

○現場到着時間の短縮

広域的な出動体制の下、市町の境界への柔軟な対応と高速自動車道などの活用により、現場到着時間の短縮が図られ、災害への初期対応力の向上につながります。

○人員配置の効率化

本部機能の一元化により、人員の集結効率化が図られ、警防部門などの現場活動要員の増員による消防力の増強につながります。また、通信指令、警防、救急などの業務の専任化などが図られ、業務の高度化、専門化をもたらします。



☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

現状 岩沼市(または亶理地区)管内で発生した災害について、管内を管轄する消防署が対応

広域化後 岩沼市(または亶理地区)管内で発生した災害について、広域化により、現場に近い消防署から出動することができ、現場到着時間の短縮などが図られる

山元東部地区の復活した大地で「美りの秋」を迎える

東日本大震災で被災した沿岸部で実施している農地整備事業「山元東部地区」で、本格復旧した農地(田 約152 畝、畑 約265 畝)において、収穫期を迎えました。

今年も気象庁が災害と発表するほどの猛暑に始まり、水稲の出穂前の少雨による水不足や8月下旬ごろの長雨による日照不足など、関係者にとって作物の管理に気を遣う日々が続いたと思われまます。

そのような中でも、水田では担い手の方をはじめとする農家、畑地においても大規模経営体などによって適切な営農管理をしたことで、無事「美りの秋」を迎えました。

また、長年の懸案であった沿岸地域の排水対策についても、農地整備に併せて全域の整備を行い、10月中旬には矢来地区周辺の排水対策として整備を進めていた「横須賀排水機場」が供用開始する見込みであるとともに、今後、各所の排水施設



▲横須賀排水機場と排水路(牛橋河口付近)



▲本格復旧後、初の収穫期を迎えた水田(新浜地区)

☎ 29-80007 山元東部地区基盤整備推進室

も順次整備することで、地域の排水機能が大幅に向上することが期待されます。町では、事業地区内で生じた農用地の不具合などについて、事業主体である県および関係機関と協力しながら改善を図り、本町の農業のさらなる発展に取り組んでいきます。

町内事業者と応急対応業務に関する協定を締結

8月24日、台風などの災害時早期復旧のため、町と町内土木・水道事業者17社で「大規模災害時における応急対応業務の応援に関する協定」を締結しました。

当日は、17社を代表し、(株)岩見組の岩見圭記社長と協定書に調印を行い、その後、町長が各事業者に協定書を手渡しました。

台風などの際、これまで町職員による被害状況調査などを行ってききましたが、今後は、職員に加え協定を締結した各業者もパトロールなどに加わることで、応急復旧や本復旧への対応が迅速化することが期待されます。



協定調印をする齋藤町長と岩見社長

☎ 37-51111 施設管理室 施設管理班

平成30年度各種補正予算などが可決されたほか、平成29年度各種会計決算を認定

平成30年第3回山元町議会定例会が、8月31日から9月19日まで20日間の会期で開催されました。今回の定例会では、約12億5千万円を増額し、総額125億8千万円余とする平成30年度一般会計補正予算案を含む各種会計補正予算案のほか条例議案1件、組合規約の変更1件、町道の路線廃止・認定、道路改良工事等の請負契約の締結に関する議案4件などが原案どおり可決されるとともに、平成29年度決算に関する健全化判断比率・公営企業資金不足比率および専決処分について6件が報告・承認されました。

今回可決された平成30年度一般会計補正予算のうち、主なものとしては、○ファミリーサポートセンターを運営するための経費 ○消防広域化に伴う設立準備に係る経費 ○パークゴルフ場の市場調査や採算性調査から、事業可能性の判断を行ったものの経費などが追加措置されました。このほか、人事議案では、次の方の任命に同意をいただきました。

【敬称略】 ○教育委員会委員 齋藤 房江(横山区) また、今回の定例会では、平成29年度各種会計の決算が認定されました。一般会計では、歳入総額約209億6千万円(前年度比66.9%)、歳出総額約183億9千万円(前年度比67.7%)歳入から歳出を差し引いた形式収支が25億7千万円余で、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源約13億円を差し引いた実質収支額は、12億7千万円余の黒字決算となりました。

※各種会計決算の詳細は、本紙11月号でお知らせします。また、第3回町議会定例会の審議内容の詳細は、議会だよりやまもと(11月1日発行号)をご覧ください。



▲横断幕を持って歓迎する本町中学生

8月20日から22日にかけて、宮崎県宮崎市の中学生(以下、宮崎市中生)12人が来町し、本町の中学生との交流事業を行いました。

○目的

この交流事業は毎年実施しており、中学生同士が相互に交流しながら、お互いの学校、市町の防災に関する取り組みを理解し合うことで、生徒自身の防災意識を高めることを目的に行っています。また、今回の交流事業では、町内中学生などの家庭に協力いただき、初めてホームステイを実施しました。

1日目

○歓迎式

防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」(以下、「つばめの杜ひだまりホール」)で歓迎式を行いました。

○被災地見学

宮崎市中生は、東日本大震災慰霊碑「大地の塔」や旧中浜小学校の校舎などを見学し、当時の津波被害や復興の状況を学びました。

○夕食会

宮城野ゴルフクラブで行った夕食会では、齋藤町長



▲お互いの学校で作成したフラッグを交換(山下中学校)

も出席し、和やかな雰囲気の中で両中学生との交流を深めていきました。

2日目

○学校交流会

午前には山下中学校で、午後からは坂元中学校で交流会を開催しました。

○ホストファミリーとの交流会・ホームステイ

「つばめの杜ひだまりホール」で、ホストファミリーとの顔合わせを兼ねたクイズ大会を行った後、町内6家庭に別れてホームステイを行い、親睦を深めました。

3日目

○お別れ式

最終日は「つばめの杜ひだまりホール」でお別れ式を行い、町内中学生のほか、ホストファミリーも参加し、宮崎市中生との別れを惜しんでいました。



▲ホストファミリーも参加したお別れ式の集合写真

「たちあがろう」未来を担う中学生交流事業

宮崎県宮崎市の中学生が本町に来町しました



▲インターンシップに取り組む方々からアドバイスを受ける学生たち



▲(株)燦燦園職員の指導で活動に取り組みました



▲報告会での学生たちによるプレゼンテーション

多様な方たちで本町に関わり続ける方(関係人口)をさらに増やす本事業を紹介しします。

大学生インターンシップの取り組み

8月25日から9月15日にかけて、本町を拠点に、5人の大学生がインターンシップ活動を行い、受け入れ先の企業・団体で働きながら事業課題の解決に向け、取り組みました。

○一般社団法人ふらっと

松本靖生さん(横浜市立大学4年)、町田哲哉さん(東北大学2年)、佐野諒太さん(常葉大学3年)の3

人は「大学生によるインターンシップ活動は山元の企業にとって必要となるか」という課題について取り組み、新しい受け入れ企業の開拓とインターンプログラムの作成を行うため、町内企業10社に取材などを行いました。

○(株)燦燦園

渡邊拓規さん(駒澤大学4年)は、いちごの定植作業などを通じていちご産業の業務を学び、SNSやホームページの改善など、広報に関わるプロジェクトを提案しました。

○(株)仙南測量設計(岩沼市)

出口綾乃さん(東京農業大学4年)は、同企業が昨

年から取り組んでいる、地域活性化事業「田んぼアート」に関する調査に取り組みました。

各地を巡りながら、田んぼアートの先進事例を探し、同企業に提案しました。

○報告会

9月14日、仙台空港を会場にインターンシップ生による報告会を開催しました。当日は、受け入れなどに協力いただいた企業の方も来場するなか、5人の学生が期間中に本町での生活やそれぞれの活動を振り返りながら、取り組んだ実習内容、経験から学んだことを報告し、今後の大学生生活での目標を発表しました。

学生たちからは「期間中は事業課題と向き合いながら、充実した取り組みを行うことができました」「人と人との縁を大切にしているいい町だと感じました」「面白い人が多くて、活動を楽しませてもらいました」「自分の大学と地域の企業とのつながりをつくるために、今後も活動したいです」と話していました。

「旅するスクール2018 @山元町」を開催

9月2日、東京都の英治出版社E-JI PRESS S Labを会場に「旅するスクール」取材ツアーの事前相談会を兼ねた写真講座を開催しました。

相談会では「女子大生のリーダーシップを育む」をテーマに活動している、NPO法人「ハナラボ」のスタッフが対応に当たり、写真講座では、プロカメラマンの栗原大輔さんによる丁寧で分かりやすい講座となりました。

さらに、昨年度ツアーに参加したメンバーも駆けつけ、アドバイスをするなど、ツアー参加者の不安解消に



▲取材活動を通して初秋の本町を満喫しました

一役買っていただきました。ツアー当日の9月8日は、栗原さんのほか、編集者・ライターとして活躍している白石市在住の谷津智里さんを講師に迎え、町内各所を巡りながら写真撮影や記事作成など取材のための練習を行い、取材先の調査などの課題に取り組み、翌9日は、地域で頑張る方や本町の特徴のあるスポットなどを取材しました。

参加者からは「とっても素敵なお人ばかりで、山元町が好きになりました」「中身の濃い1泊2日でした」との感想もあり、本町を身近に感じていただけたようでした。

町民生活課 生活班 37-11112

障害のある方やそのご家族の身近な相談窓口があります

町では、障害のある方やそのご家族が地域で安心して生活できるよう、役場保健福祉課の相談窓口のほかに、地域の相談窓口（相談支援事業）を設置しています。

また、サービス等利用計画などを希望される場合は、計画相談支援を行う次の相談支援事業所にご相談ください。

◆相談支援事業（計画相談支援を含む）

障害のある方やそのご家族などに対し、障害福祉サービス・制度に関する相談窓口です。



山元町障害者活動支援センターやすらぎ作業所

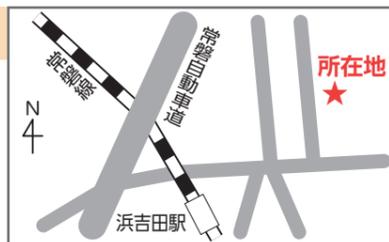
住所 真庭字名生東75-7 ☎37-5457
 <相談受付>
 月～金曜日 9:00～16:00
 <対象者>
 主に身体・知的・精神障害のある方およびそのご家族

◆計画相談支援

障害福祉サービスや障害児通所支援事業を利用する際に必要となる「サービス等利用計画」や「障害児支援利用計画」の作成を行う相談支援事業所です。※山元町圏域事業所一覧五十音順

障害者相談支援センターともケア

住所 巨理町吉田字原247-19 ☎36-9981
 <相談受付>
 月～金曜日 8:30～17:30
 <対象者>
 主に身体・知的・精神障害のある方およびそのご家族



静和園

住所 真庭字名生東72-2 ☎37-0075
 <相談受付>
 火曜日 8:30～17:30
 <対象者>
 主に身体障害のある方およびそのご家族

相談支援事業所あすもね巨理

住所 巨理町逢隈中泉字上谷地239-3 ☎34-8732
 <相談受付>
 月～金曜日 9:00～17:00
 <対象者>
 主に身体・知的・精神障害のある方およびそのご家族



相談支援センターT・Mあい

住所 巨理町吉田字境1-2 ☎34-3812
 <相談受付>
 月～金曜日 9:00～16:00
 <対象者>
 主に身体・知的・精神障害のある方およびそのご家族
 ※地域移行支援・地域定着支援も行っています。

☎保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

本町初！「認知症キッズサポーター」誕生しました

町では、認知症について正しい知識を持ち、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者を増やすことを目的に「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

8月20日、大平生活センターを会場に宮城県認知症介護指導者の清野宏和氏を講師に迎え、大平子ども会の小学4年生から6年生の21人を対象にした「認知症キッズサポーター」を養成しました。

清野氏から「認知症は脳の病気であること」や「地域のお年寄りがいつもと違うと感じたら“困ったままにならないように”“誰かと挨拶ができるように”“話ができる楽しみを持てるように”声をかけるようにしましょう」など、人と人のつながりを大切にすることで相手の変化に気付いたり、助け合えたりできる地域になると話がありました。

また、認知症高齢者の紙芝居や寸劇を通して、子ども達から「とても勉強になりました」「認知症の事をいろんな人に教えたいです」と感想があり、夏休みを利用して認知症について考える機会となりました。



▲清野氏から認知症について学ぶ子どもたち



▲認知症サポーターの目印オレンジリング



▲子どもたちも寸劇に参加しました

65歳以上高齢者人口の約15%（7人に1人）に認知症があると考えられ、高齢化の進展に伴い認知症の患者はさらに増加するといわれています。そのため、認知症になっても安心して暮らせる環境づくりが必要になります。

町では、今後も幅広い世代に認知症に関する理解を深めていただけるよう、5人以上からの要請に応じ「認知症サポーター養成講座」を開催しますので、お気軽にお問い合わせください。

～認知症に関する活動のお知らせ～

よりどころサロン～認知症カフェ～

よりどころサロンとは、認知症の方やその家族、地域の方々が気軽に集い交流できる場です。認知症に関する情報交換や創作活動を実施しています。ぜひご参加ください。

日時 10月22日（月）10:00～12:00 ※毎月第4月曜日開催
 場所 山下幸街堂（山寺字山下38）
 内容 創作活動、軽体操、脳トレなど
 参加費・申し込み 不要



認知症家族交流会

家族が「認知症」と診断され戸惑っている方や介護で悩んでいる方、介護を経験された方など、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。

日時 10月17日（水）13:30～15:00 ※偶数月の第3水曜日開催
 場所 中央公民館2階 会議室
 内容 座談会
 参加費・申し込み 不要



☎地域包括支援センター ☎37-3901



上下水道事業所からのお知らせ

☎ 上下水道事業所 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120



横浜市、横浜ウォーターとの公公連携による

上下水道事業一体運営の取り組みが国土交通大臣賞を受賞！



～平成30年度 第11回国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」受賞～

9月10日、国土交通省で行われた平成30年度国土交通大臣賞授賞式において、町・横浜市・横浜ウォーター（株）による下水道事業が、創意工夫のある優れた取り組みとして、アセットマネジメント部門（※1）で「循環のみち下水道賞」（※2）を受賞しました。

東日本大震災以降、国土交通省発注の震災復興モデル事業に本町が採択され、上下水道事業支援に関して町・横浜市・受注業者の横浜ウォーター（株）の3者で町上下水道事業に関する支援の協定を平成25年3月に締結しました。

横浜市からは、東日本大震災からの早期復旧・復興を図るため、震災直後より職員派遣を受けており、横浜ウォーター（株）とは、上下水道事業経営に関するアドバイザー契約を締結し、包括的民間委託モニタリングをはじめ、財政計画や長寿命化計画などの策定支援を受け、効率的な経営とともに安定的な上下水道事業を実現するための取り組みを行っています。

【※1】アセットマネジメント部門

事業管理・人材育成に貢献する取り組み

【※2】循環のみち下水道賞

下水道の使命を果たし、社会に貢献した好事例を表彰する国土交通大臣賞として平成20年度から毎年表彰を行っているものです。優れた取り組みを広く発信することで、受賞者の功績を称えとともに、他の多くの団体などにおいても同様の取り組みが行われ、全国的に「循環のみち下水道」の実現が図られることを目的としています。

【参考】国土交通省ホームページ

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000579.html花笠ほ～ぶ隊がやってくる！障害児の親たちによるワークショップ
「しょうがいを知ろう！」in やまもと 参加者募集

山形県の障害のある子の親などで結成されたキャラバン隊「花笠ほ～ぶ隊」は、知的障害や発達障害について知ってもらうため、学校や地域で障害のある子のことを「知る」「伝える」活動を通じ、地域の中で誰もが安心・安全に暮らせる社会を目指し、活動されています。

楽しく学び、元気になれる内容になっていますので、ぜひこの機会に、障害のある方の気持ちに心を寄せてみませんか。

日 時 11月8日(木) 13:00～15:00

場 所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」1階文化研修ホール

対 象 者 町内に在住・在勤する方、関心のある方

定 員 100人 ※先着順。定員になり次第締め切ります。

参 加 費 無料

申し込み 10月31日(水)までに申込先まで電話・FAXでお申込みください。

申 込 先 一般社団法人 宮城県手をつなぐ育成会

☎022-292-5226・FAX022-292-5298 ※平日9:00～18:00受け付け

後援・協力 山元町、社会福祉法人 山元町社会福祉協議会

☎保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

臨時職員募集

1 募集職種・応募資格など

No.	職種	業務内容	募集人数	任用期間	応募資格等	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
1	一般事務補助員	書類整理やパソコン入力、軽微な業務、電話応対などの事務補助	若干名	30.11.1～31.3.31	パソコンが使用できる方	役場各課	月額6,200円	月～金(週5日) 8:30～17:15 7時間45分	総務課 ☎37-1111
2	保育士	保育業務	2人	H30.11.1～H31.3.31	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額8,000円 (町規定による交通費の支給有)	月～土のうち5日間 7時間45分 (早番・遅番有)	保健福祉課 ☎37-1113
3			2人				時給1,040円 (町規定による交通費の支給有)	月～土のうち5日間 4時間 (早番・遅番有)	
4	保育補助	保育補助業務	1人		実務経験のある方		月額6,600円	月～土のうち5日間 7時間45分 (早番・遅番有)	

2 勤務条件など

- (1) 任用期間 任用期間は上記のとおりです。
 (2) 各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険などに加入となります。
 (3) 賃金支払日 月末締め翌月15日支払い(土・日・祝日の場合はその前日)

3 申込方法・受付期間など

- (1) 申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、希望する職種ごとの上記「受付・問い合わせ課」宛に提出してください。
 ※郵送の場合は受験票送付用として、住所・氏名を記入し、切手を貼付した封筒を同封してください。
 なお、申し込む職種については、いずれか1つでお願いします。(複数の職種に申し込むことはできません)
- (2) 受付期間 10月3日(水)～10月19日(金) 郵送の場合は、10月19日(金)到着分まで有効
 8:30～17:00(土・日・祝日を除く)
- (3) 郵 送 先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 山元町役場 「〇〇課(受付・問い合わせ課)」宛
 ※封筒の表に「臨時職員採用試験申込」と朱書で記載ください。
- (4) 選考方法 書類審査および面接により選考します。
 ※面接は10月末を予定としています。(詳細は申し込み時)



▲昨年度の風雲乱打舞のステージ発表

第42回町民文化祭を
開催します

これまで、中央公民館と勤労青少年ホームを会場としていた「町民文化祭」ですが、今年は防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホールに会場を移して装いも新たに開催します。

山元町文化協会に加盟する芸術文化の活動団体が、絵画、陶芸、盆栽などの作品展示のほか、民舞、演奏、コーラスなどのステージ発表

「わっはっはー！ストレス発散、こころの健康づくり、笑いの体操「笑いヨガ」

「笑いヨガ」とは、笑いとお腹呼吸を組み合わせた健康体操で、心身ともに元気になることが医学的にも実証されています。

誰でも気軽に楽しめる健康法「笑いヨガ」で、心も体

問 生涯学習課



「やまもと楽校」とは、町民の皆さんが講師となって町民(子どもから大人まで)に自分の特技や知識を生か

「やまもと楽校」
講師募集

問 生涯学習課



▲新聞紙がアートに変身「ちぎり絵アート」

もリフレッシュしませんか。皆さん、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時(全3回)
・11月16日(金)
・11月30日(金)
・12月7日(金)
10時～12時

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホール

対象者 町内居住の方ならどなたでも

講師 ラフターヨガティーチャー 大葉田佳氏

参加費 無料

申し込み 10月26日(金)までに左記にお申し込みください。

問 生涯学習課

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

問い合わせ

生涯学習課
中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム

坂元公民館 38-0301
歴史民俗資料館
ふるさと伝承館 37-0040
深山山麓少年の森 37-3150

平成30年度
山元町成人式

日時 平成31年1月13日(日)
14時～(受け付け 13時20分～13時50分)

会場 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホール

1階 文化研修ホール

対象者 平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの方

※現在、町外にお住いの方も出席できます。
式典終了後、成人式実行委員会によるアトラクションと記念撮影を行います。

問 生涯学習課

子育てイベント情報

ちびっこひろば
「きらり☆」

第4回「きらり☆」では、「人形劇だよ！ 全員集合」を開催します。

人形劇は、豊かな感性や想像力の発達を促すと言われていてます。親子で触れ合いながら楽しく鑑賞しましょう。

日時 10月18日(休) 10時30分～11時30分 (受け付け10時15分)

場所 こどもセンター 多目的ホール

内容 人形劇や絵本の鑑賞

講師 東松島市人形劇サークル「さんさんさん」

対象者 未就園児とその保護者



▲たくさんのキャラクターが登場します

※見守り託児あります。
参加費 無料
申し込み 不要

問 生涯学習課 生涯学習班
☎37-5116

親子で一緒に
英語で楽しいひととき

こどもセンター外国人スタッフと一緒に英語で遊ぶ「おやこ英語あそび」の第7回目です。

初めての方も楽しめる内容になっていきますので、気軽にご参加ください。

日時 10月22日(月)
10時30分～11時10分

場所 こどもセンター

内容 しかけ絵本や仮装マスコットを使い、ハロウィーンの雰囲気を楽しみます。

対象者 1歳～未就園児とその保護者

定員 15組

参加費 無料

申し込み 10月19日(金)までにこどもセンターにお申し込みください。

※空きがあれば当日参加可

食育講座 「ウンチは体のゲンキ予報」

「自分のうんち」や食べることで、自分の体との関わりなどを通して、健康や正しい生活習慣の大切さなどを、クイズや体操を交えながら楽しく学ぶことができます。

日時(全3回)
・11月16日(金)
・11月30日(金)
・12月7日(金)
10時～12時

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホール

対象者 町内居住の方ならどなたでも

講師 ラフターヨガティーチャー 大葉田佳氏

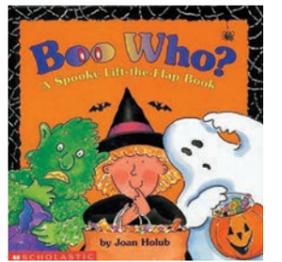
参加費 無料

申し込み 10月26日(金)までに左記にお申し込みください。

問 生涯学習課



▲かわいいマスクで仮装しよう



▲キャラクターを英語で呼んでみよう

問 こどもセンター
☎36-7251
FAX 36-8634

ボールプールで
遊びませんか

小さなお子さんでも楽しんでいただけるよう、トランポリンに変わり、ボールプールを用意します。

ぜひ、遊んでみてください。

日時 10月30日(火)
10時30分～12時

場所 こどもセンター

対象者 どなたでも

定員 20組(先着順)

申し込み 10月29日(月)までにNPO法人子育てひろば夢ふうせんまたはこどもセンターにお申し込みください。

問 NPO法人子育てひろば夢ふうせん
☎080-4076-3570
(栗和田)



▲ボールプール

オーナメントを
ご覧ください

こどもセンター館内全体に、職員手作りの切り絵を飾っています。

次回は、土ねんどで作ったどんぐりなどを飾る予定です。

どうぞお楽しみください。

日時 10月9日(火)、31日(水)
10時30分～11時10分

対象者 未就学児

申し込み 不要



▲切り絵飾り



▲紙ねんど飾り

3歳児健診で虫歯のない子

山元町共同募金委員会よりメダルを贈呈しました。
(8月29日実施分)



山寺 伊藤 楓真 ちゃん



小平 笠松 琉生 ちゃん



大平 安住 裕希 ちゃん



横山 岩佐 凱斗 ちゃん



高瀬 菅野 怜南 ちゃん



浅生原 青田 悠璃 ちゃん



山下 横山 隼武 ちゃん



山下 大久 紗宝 ちゃん



つばめの杜東 佐藤 ひなの ちゃん



つばめの杜西 岩佐 莉央奈 ちゃん



花 釜 加藤 隼月 ちゃん

医療用ウィッグ購入助成事業

町では、がん患者の治療や就労・社会参加の両立を支援し、療養生活の質の向上、経済的負担の軽減を図るため、医療用ウィッグ(※)購入の助成金を交付します。

※医療用ウィッグ 抗がん剤治療による脱毛などに悩む方が、一時的に着用するウィッグのことです。がん患者の外見の悩みに対し、精神的ケアや生活の質を高める役割があります。

助成対象 平成30年4月1日以降に購入した医療用ウィッグの購入費用

対象者【次の要件を全て満たす方】

- ・町内に住所を有する方
- ・がんと診断され、その治療を受けている方
- ・がん治療に伴う脱毛により、治療や就労・社会参加などの両立に支障があるまたは出る恐れのある方
- ・過去に他の都道府県および市町村においてウィッグの購入に対する助成などを受けていない方

助成金額 2万円を上限とする

骨髄バンクドナー助成事業

白血病などの血液疾患により、非血縁者間の骨髄移植や末梢血幹細胞移植を必要としている方は、全国で毎年2,000人を数えます。

骨髄の提供には年齢制限があるため、若い方のドナーを増やすことが必要です。ドナー登録者を増やし、1人でも多くの尊い命を救うため、骨髄または末梢血幹細胞の提供を完了した方に助成金を交付します。

助成対象 平成30年4月1日以降に骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナー

対象者 公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業における骨髄または末梢血幹細胞の提供を完了した時点で本町に住所があるドナー

助成金 骨髄または末梢血幹細胞の提供のために必要な、以下の通院など。日数1日につき2万円。ただし、上限は7日とします。

- ・健康診断のための通院
- ・自己血貯血のための通院
- ・骨髄などの採血術のための通院・入院

ウォーキングポイント事業参加者インタビュー

今年度からウォーキング事業に参加しているお二人に、インタビューしました。



Aさん (40代女性)



Mさん (40代女性)



Q1 参加してみようと思ったきっかけは何ですか?
Aさん 自分はいつもどれくらい歩くものかなあと、参加してみました。



Q2 参加して何か変化はありましたか?
Mさん 夫婦で参加しており、夫はマラソンを始めて痩せました。私も歩数を意識してウォーキングをしています。



Q3 生活習慣に変化はありましたか?
Mさん 食事が美味しくなりました。



Q4 普段気を付けていることや意識していることは何ですか?
Aさん 歩数が足りない日は涼しくなった夕方に歩くことが増え、日々の目標歩数を考えるようになりました。



Q5 最後に、ウォーキングポイント事業のPRをお願いします。
Mさん 自分の歩数が分かることで健康に気を付けて歩くようになりました。皆さんもぜひ始めてみてください!



Aさん 家にも外の空気を感じられませんか。歩くことでさまざまな景色を楽しむことができ、健康につながる第1歩になります!

ウォーキングイベント ランキング

(9月18日 現在)

チーム

順位	チーム名	1人平均歩数
1位	燕	約26,892歩
2位	ハッピー	約15,833歩
3位	ひまわりの会	約9,280歩
4位	うさぎチーム	約7,016歩
5位	やまもとRC	約6,951歩
6位	イチゴ	約6,650歩
7位	ひまわり	約6,462歩
8位	yamamoto	約5,158歩
9位	kenkousuishin	約4,856歩
10位	ひだまりのんびり	約4,595歩
11位	ひだまり	約4,130歩
12位	山下フレンズ	約4,060歩
13位	サナダムシ	約3,169歩
14位	チーム美女桜	約1,699歩

個人

順位	ニックネーム	総歩数	1日平均歩数
1位	向日葵さん	2,398,675歩	約29,983歩
2位	ヒロくん	2,227,291歩	約27,841歩
3位	としちゃん	2,136,836歩	約26,710歩
4位	うしばしさん	1,650,326歩	約20,629歩
5位	こうちゃん	1,649,283歩	約20,616歩
6位	三春進一さん	1,579,327歩	約19,741歩
7位	M.Sさん	1,379,519歩	約17,243歩
8位	K.Aさん	1,217,521歩	約15,219歩
9位	イトレンジャーさん	1,216,455歩	約15,205歩
10位	くるみちゃん	1,186,563歩	約14,832歩

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン

10月はがん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間です。
がんは、昭和56年から我が国の死因の第1位であり、平成25年には約37万人が亡くなっており、今後も、高齢化に伴い死亡者数の増加が見込まれています。



▲「雁」と「癌」を「検診」と「謙信」をかけたイメージキャラクター

がんの死亡率を下げる検診

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。喫煙や食生活、運動などの生活習慣が原因となっている方が多く、これらに気を付けて発がんリスクを下げる必要があります。

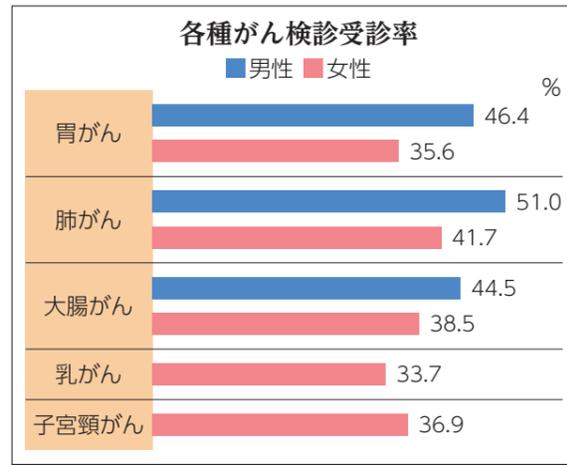
しかし、発がんリスクを下げる生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかるリスクはゼロにすることはできません。

医学の進歩などにより、現在ではがんにかかった方の約6割が“治る”ようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒することができます。

そこで重要なのが、症状にない初期の段階で見つけることができる「がん検診」です。

定期的ながん検診を受診し、早期発見、早期治療でがんの死亡者数を減少させましょう。

低い日本の検診受診率



〔平成28年度国民生活基礎調査〕から

宮城県がん総合支援センターの相談窓口のご案内

宮城県対がん協会では、がん患者とその家族の悩みや不安、疑問などに専任の看護師が対応する「宮城県がん総合相談支援センター」を設置しています。

例えば「がんの告知を受け、とにかく不安で仕方ない」「先生に言われたことがよく理解できない、先生とうまく話せない」「家族間で意見が合わず悩んでいる（治療、日常生活など）」など、がんについてのさまざまな悩みを相談できる窓口です。

電話、面談（予約制）、FAX、メールなど無料で受け付けていますので、小さな悩みでも、ぜひご相談ください。医師による面談（予約制）も可能です。

問い合わせ先 宮城県対がん協会

☎022-263-1560

（平日9:00～16:00）

FAX 022-263-1548

Eメール zaitaku-gan@miyagi-taigan.or.jp

ホームページ <http://miyagi-gansupport.com/>



ひきこもり市民講座

「ひきこもりとはどのような状態なのか」「回復のためにはどのような関わりが必要なのか」「どのような相談先があるのか」についての市民講座を開催します。

日時 11月4日（日） 14:00～16:00

場所 槻木生涯学習センター ホール

主催 宮城県ひきこもり地域支援センター（宮城県精神保健福祉センター）

内容 講演「ひきこもりの理解と回復のプロセス」
講師 宮城県ひきこもり地域支援センター（宮城県精神保健福祉センター）精神科医 水本有紀氏

対象者 ひきこもりに悩むご家族やひきこもり問題に関心ある方、ひきこもり支援に携わっている方など

参加費 無料 申し込み 不要

問い合わせ先 宮城県精神保健福祉センター

☎0229-23-1615

高齢者インフルエンザワクチン予防接種

インフルエンザワクチン接種を受けた高齢者は、死亡の危険が5分の1に、入院の危険が3分の1から2分の1にまで減少することが期待できるとされています。

現行ワクチンの安全性は極めて高いと評価されており、流行前にワクチン接種をすることで重症化を防ぎましょう。



実施期間	10月1日（月）～平成31年1月31日（木）
対象者	接種当日、町内に住所があり、次のいずれかに該当する方 ・接種前日に65歳以上の方 ・60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方
接種回数	1回
接種料金	自己負担金1,200円（接種料金4,800円のうち1,200円を医療機関窓口にお支払いください） ※生活保護受給者証をお持ちの方は無料で接種できますので、医療機関窓口で提示してください。
接種方法	接種を希望する方は、実施医療機関での個別接種となりますので、直接電話で予約してください。予防接種を受ける際は、健康保険証を持参し、医療機関窓口で提示してください。（予診票は医療機関にあります） ※町外に避難している方や町外施設などに長期入院・入所している方で予防接種を希望する方は、保健福祉課までお問い合わせください。

実施医療機関

	医療機関名	電話番号
山元町	浅生原クリニック	23-0345
	菊地内科医院	37-3300
	平田外科医院	37-4055
	松村クリニック	38-0005
	宮城病院	37-1131
亘理町	板橋胃腸科肛門科	34-8911
	氏家医院	34-1320
	大友医院ヒロミ小児科	34-3204
	柿沼循環器科	32-2871
亘理町	熊谷内科医院	34-5140
	さくら整形外科クリニック	23-0366
	高橋内科乳腺外科	33-1121
	三浦クリニック	33-1811
	三上医院	34-3711
	みやぎ南部整形外科クリニック	36-7577
	やべ内科クリニックわたり	34-3003
山形外科医院	34-3171	
やまだクリニック	23-1107	



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

みんなの思いをタスキにのせて

巨理郡中学校駅伝競走大会

8月29日、第54回巨理郡中学校駅伝競走大会が巨理中学校を会場に、周回コース（男子6区間17.05*、女子5区間11.60*）で行われました。

当日は、小雨が降るあいにくの天候となりましたが、ランナーたちは沿道の家族やチームメイトから熱い声援を受け、タスキを少しでも早く仲間につなぐと懸命な走りを見せていました。

優勝は、男子が巨理中学校 A チーム（大会新記録）、女子は逢隈 A チーム（大会新記録）でした。

町内中学校3位以上の成績（敬称略・○内数字は学年）

男子3位 山下中学校 A チーム
（菅野透矢③、菅野新②、徳田陽③、鈴木涼太③、南條康佑③、菅野聖斗③）



◀心をひとつに、タスキをつなぐ

▶練習の成果を発揮し、力走する選手たち

山下小学校の教育活動の一環として

ブラインドサッカー教室 スポ育（スポーツと教育）

8月30日、山下小学校でNPO法人日本ブラインドサッカー協会が主催する「ブラインドサッカー教室」が行われました。これは、障害のある方に抱く「心のバリア」をスポーツの魅力でポジティブなものにすること、また、日々の生活の中で大切なコミュニケーションや信頼関係に気付いてもらう目的で行われています。

当日は、4年生の児童が体育館に集まり、同協会から講師として佐藤一樹さんを迎え、障害のある方や障害スポーツの説明などを受けた後、児童たちはアイマスクを付け、実際にブラインドサッカーのボール（転がると音が鳴る）を使って触ったり、蹴ったりしていました。

児童たちは、声や音を頼りにして、四苦八苦しながらも楽しそうに活動していました。



▲音を頼りにボールを蹴る児童たち

◀児童たちからは「楽しかった」「周りの状況が分からないから怖かった」「目が見えない人は大変だと思った」などの感想がありました。

プロゴルファー有村智恵選手来校

9月18日、プロゴルファーとして活躍する有村智恵選手が山下小学校を訪問し、夢やチャレンジする大切さについての講話が行われました。有村選手は、東日本大震災以降、毎年山下小学校に訪問しており、児童たちとの交流を行っています

当日は、6年生が教室に集まり、有村選手からプロになるまでの過程やプロとして活躍する中で葛藤する話などがあり、児童たちは真剣な表情で聞き入っていました。

その後、有村選手への質問交換会が行われ、児童たちは興味津々にさまざまな質問をし、会場は大変盛り上がっていました。



▲有村選手と山下小学校6年生の皆さん

町の礎を築いてきた高齢者の長寿を祝う

平成30年度山元町敬老会

9月15日、これまで中央公民館を会場としていた「山元町敬老会」ですが、今年は防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」を会場に移して開催しました。

今回の招待者（77歳および85歳以上の方）は1,162人で、当日は、155人が出席し、お互いの健康と長寿を祝いました。

式典で、齋藤町長は「今の私たちが笑顔で豊かな生活を送ることができるのは、皆さんが築き上げてくださった礎があつてのことです。町は、町民の「心の復興」と後世に誇れる「創造的な復興の総仕上げ」に向け、皆さんと共に確かな復興への歩みを進めていきます」とあいさつを述べました。

その後、今年度100歳を迎える7人を代表し、福士トクさん（上平区）のご家族に祝状などが伝達されたほか、喜寿、米寿などを迎えられた方々に対しても、それぞれ代表の方に祝金の贈呈がありました。

また、本町最高齢の104歳、阿部みつさん（療養所）には、巨理ロータリークラブから花束と祝金が贈られました。

アトラクションでは、つばめの杜保育所の5歳児

「見たちが「よっちょれ」を元気いっぱい踊ったほか、現代日本舞踊の小出かありさんによる舞踊が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

なお、本町の77歳以上の方は、平成31年4月1日の満年齢で2,204人です。



◀装いを新たに開催した「山元町敬老会」



▶久しぶりの再会に、話に花を咲かせる参加者

YYクラブシニア頂点に輝く

宮城県スポーツ少年団軟式野球交流大会

7月29日から8月26日にかけて、楽天生命パーク宮城ほか、県内市町各球場などで宮城県スポーツ少年団主催の「第32回宮城県スポーツ少年団軟式野球交流大会」中学生の部が開催されました。

同大会において、YYクラブシニアスポーツ少年団が出場し、全52チームが参加する中、みごと3年ぶり2度目の優勝を果たしました。

同チームは、高校に進学しても野球を通じて育んだ仲間との絆を大切にするため、中学生として最後の試合を楽しくプレーする思い出づくりを目的として、山下中学校を中心とした、坂元中学校ほか町外3校の3年生15人で構成された合同チームです。

26日の決勝戦、YYクラブシニアは一回に適時打などで3点を先取する好スタートを切り、中盤にも追加点を奪いました。6回に、四死球や守備の乱れから2点差まで迫られましたが、最後の力を振り絞りそのまま逃げ切り、5対3で勝利しました。

30日には、監督の大和田幸生さんとコーチの

◀大和田誠さん、ユニホーム姿の選手たちが役場に來行し、優勝旗や盾を携えて優勝報告しました。



▲熱戦の1シーン



▲優勝したYYクラブシニアスポーツ少年団と記念撮影

平成31年2月開業予定 農水産物直売所 「やまもと夢いちごの郷」に関するお知らせ

■株式会社やまもと地域振興公社への出資者を募集中

平成31年2月にオープンを予定している農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」の運営を担う株式会社やまもと地域振興公社では、多くの方々に地域振興へ携わっていただくため、出資者としてサポートいただける方を募集しています。

●会社概要

事業内容 農水産物直売所の運営、町の特産品などの販売、観光情報の発信 など
資本金 4,000万円(発行済株式数4,000株、山元町出資)
代表者 代表取締役社長 齋藤 俊夫(山元町長)
本店 巨理郡山元町坂元字荒井183-1
仮事務所所在地 巨理郡山元町浅生原字作田山32(山元町役場産業振興課内)
発行可能株式総数 5,000株
その他 会社定款および会社概要を町ホームページに掲載していますので、ご参照ください。
 なお、役場産業振興課窓口でもご覧いただけます。

●募集事項

募集株式の数 普通株式(譲渡制限株式)1,000株
募集株式の払込金額 1株につき10,000円
増加する資本金 1,000万円
募集株式発行方法 公募
募集対象 未成年を除く個人または法人(居住地や主たる事務所の所在地は問わない)
募集期間 9月19日(水)～10月12日(金) ※郵送での申し込みは10月11日(木)の消印有効
払込期間 10月22日(月)～11月16日(金)
 ※払込期間までに株式割当数などをお知らせします。
払込金融機関 (株)七十七銀行 山下支店

●応募方法

9月中旬に各戸配布した「募集株式申込証」および「反社会的勢力排除に関する誓約書」に必要事項を明記し、本人確認書類を添付の上「応募・問い合わせ先」に郵送または持参ください。
 なお、募集要項や申込証などは、町ホームページからダウンロードまたは役場産業振興課窓口で配布しています。

本人確認書類 申込証に記載の氏名、住所および生年月日が確認できるもの
 ・個人 運転免許証、マイナンバーカード(通知カード含む)、パスポートの写しなど
 ・法人 履歴事項全部証明書(登記簿謄本)の原本または写し、契約書の写しなど

●特記事項

- ・株式割当数については、当会社の取締役会で決定します。
- ・応募株式数の上限は設けませんが、申込者全ての方に希望する株式数を割り当てられない可能性がありますので、ご了承ください。
- ・非公開株式であり、株券は発行しませんので、ご了承ください。
- ・発行する株式は譲渡制限株式であり、譲渡する場合には、当会社の承認が必要となります。
- ・当会社は、相続、そのほかの一般承継により、当会社の株式を取得した者に対し、当該株式を当会社に売り渡すことを請求することができます。
- ・配当は利益に応じて行います。
- ・振り込みは、申込者と同一名義で行ってください。
- ・払込先の口座番号などの詳細は、株式割当数を通知する際にお知らせします。
- ・応募に係る郵送料および払込手数料などは、申込者のご負担となります。
- ・本募集で提供していただいた個人情報適切に管理し、第三者へ提供、開示することは一切ありません。



▲施設の外観(イメージ)

■株式会社やまもと地域振興公社のパート(アルバイト)募集

直売所での販売や観光情報の発信など、地域の皆さんやお客さまを笑顔にする仕事を行うパート(アルバイト)を次のとおり募集します。

●募集内容

	人数	性別	年齢	応募資格等
パート(アルバイト)	10人程度	不問	不問	①高卒以上または同程度の学力を有する方 ②パソコンの基本的な操作ができる方

主な業務内容 ・農水産物直売所での販売や商品管理・調整に関すること
 ・総合案内所での、町内観光情報などの発信に関すること
 ・総務、経理に関すること

勤務時間 8:00～19:30のうち実働3時間～8時間
 ※勤務時間相談可。※土・日・祝日勤務できる方歓迎

休日 シフト制 ※月間最大140時間以内の勤務

給料 時給850円

保険 労働保険

年次有給休暇 あり(会社規程による)

応募書類 履歴書 A4(見開きA3)版(市販のもの可)、直近3カ月以内の写真を貼付

応募期間 10月3日(水)～10月31日(水)

応募方法 応募・問い合わせ先まで応募書類を提出ください。

選考方法 書類選考し、合格の方のみ面接を行います。
 面接日時など詳細については、本人あてに11月上旬に連絡します。
 ※選考に関する照会は応じられません。

注)「株式会社やまもと地域振興公社」との雇用契約となります。(町採用職員ではありません)

■応募・問い合わせ先

株式会社やまもと地域振興公社
 〒989-2292 巨理郡山元町浅生原字作田山32(山元町役場産業振興課内)
 ☎37-1119 FAX 37-4144 E-mail sangyoushinkou.k@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

**シルバー人材センター
入会説明会**

日時
・10月9日(火) 10時～10時30分
・10月16日(火) 10時～10時30分

※毎月第2・第3火曜日に開催します。説明会は、1時間程度を予定しています。

※説明会に参加できない方は、ご希望に応じて入会説明を行いますので、お気軽にお問い合わせください。

場所 山元町シルバー人材センター会議室

入会条件
・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方

開設期間 11月1日(木)～平成31年1月31日(木)

開設時間 ※土・日・祝日を除く 9時30分～17時

開設場所 名取市市民活動支援センター内

「働き方」が変わります

働き方改革関連法が順次施行されます。
・時間外労働の上限規制が導入されます。
・年次有給休暇の確実な取得が必要で、月60時間を超える残業の割増賃金が中小企業も50%になります。
・正規労働者と非正規雇用労働者間の不合理な待遇差が禁止されます。

宮城県最低賃金の改正

宮城県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金が、次のとおり改正されました。

時間額 798円
効力発日 10月1日

次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。
・精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与等、時間外・休日・深夜手当

問 宮城県労働局賃金室 ☎022-299-8841

福島原発事故による損害賠償の個別無料相談会

日時・会場
○大河原合同庁舎 別館1階 第1会議室
・10月17日(水) 13時30分～15時
・10月25日(木) 18時30分～20時

相談内容 原発損害賠償請求に関する手続きなど

相談時間 30分

対象者 県内在住の個人、法人、個人事業主

申し込み 事前予約制です。開催日時の1週間前までに予約ください。予約がない実施日は、開催中止になります。

問 宮城県環境生活部原子力安全対策課 事故被害対策班 ☎022-211-2340 (平日8時30分～17時15分)



女性活躍促進相談窓口を開設します

このたび、県南地域において女性活躍の課題や進め方を検証する相談機能を兼ねたモデル事業を実施します。

問 「起業したい」「子育てしながら働きたい」「家族の事を相談したい」など、女性活躍や男女共同参画の悩み相談を受け付けます。
秘密は厳守し、匿名でも受け付けていますので、安心してご相談ください。

問 県南地域受託者 特定非営利活動法人仙台傾聴の会 ☎022-211-2568

料金 無料
※電話代はご負担いただきます。

申し込み ご要望により、電話相談と面接相談を行っています。面談相談は予約制ですので、電話でお申し込みください。
※必要に応じて、他の相談機関を案内する場合があります。

相談電話番号
070-2025-8947
問 宮城県環境生活部共同参画社会推進課 男女共同参画推進班 ☎022-211-2568

割増賃金について
宮城県労働局労働基準部監査課 ☎022-299-8838

・正規労働者と非正規雇用労働者間の待遇差について
宮城県労働局雇用環境・均等室 ☎022-299-8834

・働き方改革に係る相談について
宮城県働き方改革推進支援センター ☎0120-750-573

福島原発事故による損害賠償の個別無料相談会

日時・会場
○大河原合同庁舎 別館1階 第1会議室
・10月17日(水) 13時30分～15時
・10月25日(木) 18時30分～20時

相談内容 原発損害賠償請求に関する手続きなど

相談時間 30分

対象者 県内在住の個人、法人、個人事業主

申し込み 事前予約制です。開催日時の1週間前までに予約ください。予約がない実施日は、開催中止になります。

問 宮城県環境生活部原子力安全対策課 事故被害対策班 ☎022-211-2340 (平日8時30分～17時15分)

第8回山元町ふれあい産業祭

三大特産品のいちご、りんご、ホッキ貝の試食やりんご狩り体験をはじめ、地場産品の販売や全国のご当地グルメコーナーなど、食欲の秋にふさわしい逸品が勢ぞろいします。また、ステージイベントやチャリティー抽選会など楽しい催しも盛りだくさんです。皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。



▲焼きホッキの試食は毎年大人気(先着300人)

日時 11月18日(日) 9:20～14:30
(販売開始10:00～)

場所 つばめの杜中央公園

問 地域振興班

イノシシ捕獲対策奨励事業を実施します

町では、イノシシによる農作物被害の軽減を図るため、次の要件を満たす方に対し、狩猟期間中に町内でイノシシを捕獲した場合に奨励金を交付します。

交付対象要件 ①町内に住所を有する方
②平成30年度狩猟者登録を行い、山元町イノシシ捕獲対策奨励事業登録者の方

奨励金額 1頭当たり8,000円

交付対象期間 11月15日(木)～平成31年3月31日(日)

交付申請方法 交付申請書と併せ、次のものを産業振興課にご提出ください。
・町内で捕獲したイノシシの尾
・捕獲場所の図面

奨励事業による捕獲実績	
H 25年度	269頭
H 26年度	265頭
H 27年度	184頭
H 28年度	226頭
H 29年度	220頭
計	1,164頭

問 農政班

農作物被害の軽減に向け害鳥予察捕獲を実施

9月2日、害鳥による農作物被害の軽減を図るため、山元町鳥獣被害対策実施隊による害鳥捕獲を町内全域において実施しました。



▲害鳥を狙う実施隊員

6月に引き続き、2回目となる今回は、12人の隊員が参加し、カラスやカルガモなどの害鳥41羽(昨年度24羽)を捕獲しました。

問 農政班

第17回危機管理研修会

日時 10月21日(日)
9時45分～13時20分
場所 防災拠点・山下地域
交流センター「つばめの
杜ひだまりホール」
内容
・ 防衛、防災講話
・ 太鼓演奏(自衛隊さくら
太鼓・創作和太鼓集団風
雲乱打舞)
・ 自衛隊炊事車による炊き
出し(カレーライス)
・ 自衛隊装備品展示
☎ 090-4311-6752
(松田正雄)

危険物取扱試験「乙種
第4類」準備講習会

日時 10月21日(日)
9時～16時
会場 巨理消防署 会議室
定員 40人
受講料 3500円(テキ
スト代込み)
申し込み 10月19日(金)まで
に左記までお申し込みく
ださい。
※定員になり次第締め切り
☎ 巨理地区防災安全協会
(巨理消防署内)

☎ 29-4492

10月15日(月)から21日(日)は
「行政相談週間」です

行政相談委員は、役所
(国・県・市町村)や独立行
政法人、特殊法人(郵便局・
高速道路など)などの仕事
やサービスなどに関する困
つていたりすることや要望を受け
付け、住民の皆さんの相談
にお手伝いをしています。
町でも、毎月第2金曜日
の町民相談のほか、行政相
談委員の自宅でも相談に応
じています。相談は無料で
ですので、お気軽にご相談く
ださい。
☎ 町民生活課 生活班
37-1112

一日行政困りごと相談所

東北管区行政評価局で
は、行政相談週間行事の一
環として「一日行政困りご
と相談所」を開設します。
行政に関する苦情・意見、
要望などがありませんたら
お気軽にご利用ください。
日時 10月10日(水)
10時～15時

会場 せんだいメディア
テーク1階オープンスク
エア

10月1日は
「法の日」です

「法の日」は、国民に法の
役割や重要性について考え
てもらおうとともに、法を身
近に感じてもらうきっかけ
になるように設けられまし
た。
仙台の裁判所、法務局、
検察庁および弁護士会等
は、10月1日から1週間を
「法の日」週間とし、行事を
実施しています。
日時 10月17日(水)
18時～19時30分
場所 仙台地方裁判所
101号法廷
定員 90人(先着順)
申し込み 事前に左記まで
電話でお申し込みくださ
い。
☎ 仙台地方裁判所 総務課
022-222-6115

☎ 022-222-6115

連載 第134回 成年年齢引き下げ～若者の消費者被害を防ごう～

未成年者は、社会的に未成熟とされており、契約などに関する適切な判断ができない可能性があるため、成人になるまでは法律で保護されています。

このことを消費生活上では「未成年者取消権」といい、未成年者が親や後見人の同意を得ないで契約などをした場合に、原則として契約の取消しが認められます。(例外も有ります)

2022年4月から成年年齢が満20歳から18歳に引き下げられることで、18歳となった時から「未成年者取消権」による保護がなくなるため、消費者トラブルに巻き込まれるリスクが高くなると懸念されています。

若者の消費者トラブルを未然に防ぐためには、消費者教育を子どものころから学ぶことが重要だといわれています。

学校でお金や生活の基本を学ぶ授業が行われていますが、家庭においても教えることが大切です。お子さんやお孫さんによく考えて契約することの重要性と責任などを、成長に合わせて教えていただくことが子どもたちの人生の基礎になります。

若者が自立した判断力のある程度身に付けてから社会に出ていけるよう、社会全体で消費者教育に取り組むことが求められています。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

高速路線バス「丸森・角田・仙台線」で
「山元IC入口」バス停留所を新設しました

詳細・ご不明な点は左記までお問い合わせください。

丸森・角田 → 仙台行き(平日)	K01	K05	K07
ファミリーマート丸森総合支店前	6:45	9:35	14:55
角田金上病院前	6:55	9:45	15:05
山元IC入口	7:10	10:00	15:20
仙台駅東口	7:50	10:40	16:00
あおば通り駅	8:05	10:55	16:15
東北大学病院前	8:20	11:10	16:30

仙台 → 角田・丸森行き(平日)	K02	K04	K08
東北大学病院前	12:00	13:30	18:10
仙台駅東口	12:20	13:50	18:30
山元IC入口	13:00	14:30	19:10
角田金上病院前	13:15	14:45	19:25
ファミリーマート丸森総合支店前	13:25	14:55	19:35

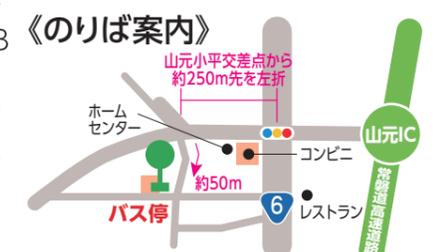
丸森・角田 → 仙台行き(土日祝日)	K01	K03	K07
ファミリーマート丸森総合支店前	6:45	8:30	14:55
角田金上病院前	6:55	8:40	15:05
山元IC入口	7:10	8:55	15:20
イオンモール名取	-	9:20	-
仙台駅東口	7:50	10:00	16:00
あおば通り駅	8:05	10:15	16:15
東北大学病院前	8:20	10:30	16:30

《バス運賃表》

平成30年10月1日改正

運賃	片道券	2回券
山元IC入口	イオンモール名取 400円(200円) 仙台駅東口あおば通り駅 600円(300円) 東北大学病院前 800円(400円)	700円(350円) 1,100円(550円) 1,500円(750円)

※小学生以下および障害者手帳をご提示いただいた方は、()内の割引運賃が適用されます。
※定期券や運転免許返納者への割引などもあります。



※山元IC入口バス停に専用駐車場はありません。

募集

ポリテクセンター宮城
公共職業訓練12月
入所受講生募集

早期再就職に向けた職業
訓練を実施しています。
なお、訓練受講相談・施
設見学は随時受け付けて
います。
募集訓練科名(定員)
名取実習場
・ CAD・NCオペレーシ
ョン科(16人)
・ 溶接施工科(15人)
訓練期間
名取実習場 6カ月
12月4日(火)～
平成31年6月7日(金)
受講料 無料(テキストな
どは自己負担)

募集期間

10月1日(月)～11月1日(木)
居住地を管轄するハロー
ワーク(公共職業安定所)
を通じてお申し込みくださ
い。

入所選考日

11月7日(水)
ポリテクセンター宮城
訓練課 名取実習場
☎ 022-7784-2820

巨理名取共立衛生処
理組合職員採用試験

試験区分
初級試験(高校卒業程度)
職種 事務
採用予定人数 2人程度
受験資格 平成5年4月2
日から平成13年4月1日
までに生まれた方で高校
を卒業または卒業見込み
の方
第1次試験 11月25日(日)
第2次試験 平成31年1月中旬予定
採用時期 平成31年4月1日
○試験案内、試験申込書配
布および申し込み受け付
け
期間 10月1日(月)～19日(金)
※郵送での申し込みは10月
19日(金)必着
受付時間 8時30分～17時
(土・日・祝日は除く)
配布場所 左記の問い合わせ
先になります。
※郵送で申込書を希望する
場合は、封筒の表に「職
員採用試験案内請求」と
朱書きし、宛先を明記し
た返信封筒(A4版が入
る大きさ)に120円切
手を貼付したものを必ず

イベント

JAまつり
日時 11月10日(出)
9時30分～15時
会場 巨理山元いちご選果
場(巨理町吉田字下新田
29-1)
内容 農産物品評会・農産
物直売コーナー、豚汁チ
ヤリテイ配布、ふれあい
フェス(演芸大会)、お楽
しみ抽選会、農機具・自
動車の展示販売、そのほ
か、出店や催し物が沢山
あります。
☎ JAみやぎ巨理 総務課
34-0366

税金情報

10月は、町県民税(第3期)と国民健康保険税(第4期)の納期限です
10月31日(水)までに、忘れずに納付をしましょう。
☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114

11月～12月は、県税・町税の「宮城一斉滞納整理強化月間」です

宮城一斉
滞納整理
強化月間

～税金の納め忘れはありませんか?～

皆さんが負担している税金は、教育、保健福祉、環境衛生、産業、消防など、さまざまな行政サービスのほか、東日本大震災からの復旧・復興事業にも使われ、私たちの暮らしを支える大切な財源です。

県と町は、税金負担の公平性と財源の確保のため、11月と12月の2カ月を「宮城一斉滞納整理強化月間」として、滞納者に対する徴収対策を強化します。

期間中は、税金の滞納者に対し、文書催告や勤務先・取引先などへの財産調査、自宅などの捜索、預貯金・給与・不動産などの差し押さえ、自動車のタイヤロックなど徴収対策を集中して実施します。

心当たりの方は、納期限までに税金を納めましょう。

☎ 宮城県税務課 ☎ 022-211-2326 / 仙台南県税事務所 ☎ 022-248-2963
税務納税課 納税班 ☎ 37-1114

4市町(名取・岩沼・亶理・山元) 合同公売会

宮城県仙台南県税事務所と管内4市町が税金の滞納者から差し押さえた動産を公売します。掘り出し物がお得に買える機会ですので、ぜひご参加ください。

日時およびスケジュール

11月10日(土)

10:00～ 開場・物品の下見

10:30～11:00 入札(再入札はありません)

11:20～ 落札者発表

※公売物件については、変更となる場合があります。

※落札物件は一部の物件を除き、当日持ち帰りいただきます。

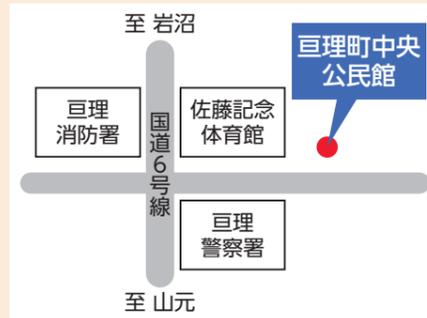
会場 亶理町中央公民館(亶理町字旧館61-22)

持参物 購入代金、印鑑、身分証明書

※代理で入札する場合は委任状が必要です。仙台南県税事務所のホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sm-kenzei/>)からダウンロードしてください。

入場料 無料

☎ 宮城県仙台南県税事務所 ☎ 022-248-2963 / 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114



宮城県市町村合同インターネット公売の実施

滞納者から差し押さえた動産などをインターネット(Yahoo! 官公庁オークション)で公売します。さまざまな物品を出品しますので、入札にご参加ください。

入札参加申込期間

11月8日(木) 13:00～11月21日(水) 23:00

入札期間(せり売り形式)

11月29日(木) 13:00～12月2日(日) 23:00

入札期間(入札形式)

11月29日(木) 13:00～12月6日(木) 13:00

Yahoo! 官公庁オークション URL

<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>

☎ 宮城県税務課 ☎ 022-211-2326



▲昨年の差し押さえ物示例

放射能測定結果(食品など)

町民が自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などで、持ち込みにより簡易測定を依頼された食品に係る測定結果の一部をお知らせします。

○放射性セシウム簡易測定結果

(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
湧水	久保間	検出せず	9月6日
ジャガイモ	大平	検出せず	9月11日

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって異なります)

※検出下限値とは、当該測定で検出できる最少の値です。

※測定器は、EMF 211型ガンマ線スペクトロメータ(EMFジャパン株式会社製)を使用しています。

○放射性セシウムの基準値

(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

防災行政無線聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の放送内容を
確認できます～

☎ 37-8650

☎ 37-8651



※通話料はかけた方のご負担になります。

☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

年金情報

国民年金保険料は口座振替がお得です

平成30年度の国民年金第1号被保険者(自営業者等被保険者・任意加入被保険者)の1カ月当たりの保険料は16,340円です。

国民年金保険料の納付には、口座振替を利用できます。口座振替は、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省ける上、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年度前納・2年度前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、希望の金融機関または年金事務所の窓口で手続きをお願いします。

※口座振替申込用紙は日本年金機構のホームページ <http://www.nenkin.go.jp/> からダウンロードができます。

口座振替以外の納付方法

●クレジットカード納付

クレジットカードにより定期的に納付する方法です。申し込み手続きは、年金事務所で受け付けています。詳しくはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

●金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATMでの納付

日本年金機構から郵送している納付書を使って、各窓口で納めていただく方法です。お手元に納付書がないときは、近くの年金事務所までご連絡ください。

●電子納付(インターネットバンキング、モバイルバンキング、テレフォンバンキング)

ご利用いただく場合は、あらかじめ利用される金融期間と契約を結ぶ必要があります。契約方法については、利用になる金融機関にお問い合わせください。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114

☎ 町民生活課 窓口班 ☎ 37-1112

休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

10/7 (日) ◆さくら整形外科クリニック ☎23-0366 (巨理町)
◆上中デンタルクリニック(歯科) ☎35-7557 (岩沼市)

10/8 (月・祝) ◆高橋内科乳腺外科 ☎33-1121 (巨理町)
◆名取中央クリニック(歯科) ☎022-382-6231 (名取市)
◆塚辺歯科医院 ☎24-2211 (岩沼市)

10/14 (日) ◆平田外科医院 ☎37-4055 (山元町)
◆おぎはら歯科医院(歯科) ☎22-0712 (名取市)

10/21 (日) ◆松村クリニック ☎38-0005 (山元町)
◆鈴木歯科医院 ☎022-383-5711 (名取市)
◆紺野歯科クリニック ☎32-0677 (巨理町)

10/28 (日) ◆三浦クリニック ☎33-1811 (巨理町)
◆山田歯科医院 ☎22-3229 (岩沼市)

11/3 (土・祝) ◆三上医院 ☎34-3711 (巨理町)
◆那智が丘歯科医院 ☎022-386-5989 (名取市)
◆佐藤歯科・矯正歯科医院 ☎33-0355 (巨理町)

11/4 (日) ◆みやぎ南部整形外科クリニック ☎36-7577 (巨理町)
◆大友歯科医院 ☎24-3151 (岩沼市)

11/11 (日) ◆やべ内科クリニック ☎34-3003 (巨理町)
◆福澤歯科医院 ☎022-386-3611 (名取市)
◆菊地歯科医院 ☎33-8960 (山元町)

注)疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

実施場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」

☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	11月 5日(月)	本町に住所のある妊婦 ※左記以外で交付を希望される方は保健福祉課健康推進班までお問い合わせください。	9:30～10:00
6～7カ月児健診	10月26日(金)	平成30年3月～4月生まれ	12:30～13:00
3歳児健診	10月31日(水)	平成27年3月～4月生まれ	12:30～13:00

休日当番薬局

10/7 (日) ◆アイン薬局岩沼店 ☎23-1733 (岩沼市)

10/8 (月・祝) ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)

10/14 (日) ◆調剤薬局エーゲ海 ☎37-7567 (山元町)

10/21 (日) ◆ひまわり薬局 ☎33-4331 (山元町)

10/28 (日) ◆わたり調剤薬局 ☎32-1530 (巨理町)

11/3 (土・祝) ◆せきや薬局 ☎22-2658 (岩沼市)

11/4 (日) ◆調剤薬局いわぬま ☎24-4375 (岩沼市)

11/11 (日) ◆フレンド薬局吉田 ☎34-5515 (巨理町)

水道休日当番

10/6 (土) ◆(有)佐藤設備 ☎37-4165

10/7 (日)
10/8 (月・祝)
10/13 (土) ◆(有)針生設備工業 ☎37-2452

10/14 (日)
10/20 (土) ◆(株)松村工業所 ☎38-0558

10/21 (日)
10/27 (土) ◆(株)ヤマムラ ☎38-0150

10/28 (日)
11/3 (土・祝) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469

11/4 (日)
11/10 (土) ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108

平日夜間初期救急外来

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。

診療場所 総合南東北病院1階(夜間のみ開設)
岩沼市里の杜1-2-5

受診方法 受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。

受付時間 平日(祝日・年末年始除く)19:00～21:30

受付専用電話 070-6635-9454

人口の動き

8月末現在【前月比】

世帯 4,726戸【△ 6戸】

男 6,114(33)人【△ 12人】

女 6,195(29)人【△ 18人】

合計 12,309(62)人【△ 30人】

出生 3人 転入 25人
死亡 18人 転出 40人
婚姻 3件 △:減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

情報局やまもと

Information

10月15日から11月14日まで

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

今月の相談

◆生活相談 10月17日(水)

生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談

◆人権相談 10月18日(木)

人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談

◆法律相談 10月23日(火)

法律に関する相談

◆青少年相談 10月25日(木)

青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談

◆年金相談 11月8日(木)

国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

◆行政苦情相談 11月9日(金)

国や県、町などが行っている仕事に対する要望や苦情相談

◆登記相談 11月13日(火)

土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆消費生活相談 11月14日(水)

商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

10月・11月の相談業務は防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」で実施します。

場所 ふるさとおもだか館会議室3(1階)

時間 13:00～15:00

☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生活困窮者の自立に向けた相談 11月14日(水)

仕事や生活上での悩みを抱えた方に対し、就労や生活再建に向けた相談

◆生活保護の相談 10月17日(水)・11月7日(水)

病気などで生活に困っている方に対し、生活保護法に基づき生活を保障し、自分の力、またはほかの方法で生活できるようになるための相談

※いずれの相談も前日までに下記に予約してください。

場所 役場仮庁舎 第3相談室(1階)

時間 10:00～15:00

☎ 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

◆健康相談 10月15日(月)・11月5日(月)13:30～16:00

生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。

場所 第1仮庁舎 第3会議所

◆育児相談 11月5日(月)10:00～11:30

子育ての不安や悩み、離乳食など、気になることについて、保健師・栄養士が相談に応じます。

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」

◆こころの健康相談 11月9日(金)10:00～11:30 要予約

こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

◆ヘルスチェックデー 10月15日(月)・11月5日(月)13:30～16:00

血圧、体重、体脂肪率の測定ができます。継続的に測定することで健康状態や身体の変化を知ることができます。お気軽にご相談ください。※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。

場所 第1仮庁舎1階 第2会議室・第3会議室の間

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113



〔広告〕

月々定額 **新車生活**

7年間マイカーリース **新車の新しい乗り方のご提案!**

月々10,800円から乗れるプランとは?

月々コミ 10,800円 (税込)

車両代 購入時にかかる登録費用・マツト商品込み!

メンテナンス代 7年間の車検代・オイル交換が込み!

税金 7年間の自動車にかかる税金込み!

SUZUKI ワゴンR HV EX **SUZUKI** HUSTLER A

月々コミコミで!! **10,800円**

頭金 **0円** 月々お支払い額 (x84回) **ボーナス加算(税込) 42,120円 x 14回**

国土交通省指定 優良車検工場 東北陸運局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社ナルク自動車

钣金塗装館 **テクノボディ・ナルク**

0120-871-489

T989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

山元町役場 山元町 山元町役場 山元町役場

〔広告〕

角田ひまわり基金 法律事務所

借金 債権回収 離婚相談

遺言 会社関係 交通事故

成年後見 労働問題

慰謝料 原発賠償等

個人の方の相談は無料です!

(震災時被災3県にお住まいの方)

仙台弁護士会所属 弁護士 **清水 健**

角田市角田字中島下148番地6 オオトシビル1階

0224(87)6315

至東船岡 至丸森

〔広告〕



一般葬・家族葬

~元気な今だからできる事!!~

終活について考えてみませんか?
御葬儀に関して、悩みや不安な事はございませんか?
個別相談承ります!
ご希望の方は、刈谷葬儀社まで申し込みください

亘理葬祭会館

水仙郷 **24時間受付** **0223(33)1520**

株式会社 刈谷葬儀社 亘理町堀の内7-1 **www.kariya-sougi.com**

みやぎ生協プリエ葬 **日本郵政グループ労働組合**

〔広告〕

新築・リフォーム・古民家再生

自然素材 無垢材

木の家の魅力を好き。地元で一番頼むの工務店を目指します。

日本住宅の平均寿命は約26年と言われています。それに対してローンは35年が主流です。集成材、新建材を多用すれば安価で簡単に、早く家が建ちます。しかし、それは耐用年数が26年の家を建てることになりません。しっかりと乾燥した無垢材を使用し、職人のもつ伝統工法を守りながらも最新技術を取り入れた家づくりをしてこそ、本物の住まいが出来上がります。

MORIKYU 守久建設株式会社

0223-37-1217

宮城県亘理郡山元町八手庭字石田73-2

編集・発行 山元町役場総務課

T98912292

宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32

0223-371111

印刷 今野印刷株式会社

※今月号は1部あたり約47円です。

町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ホームページ <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

携帯サイト <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>

メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp